

平成17年 3月22日
交通政策審議会
第13回港湾分科会

資料6-1



横須賀港港湾計画
一改訂一

横須賀港久里浜地区

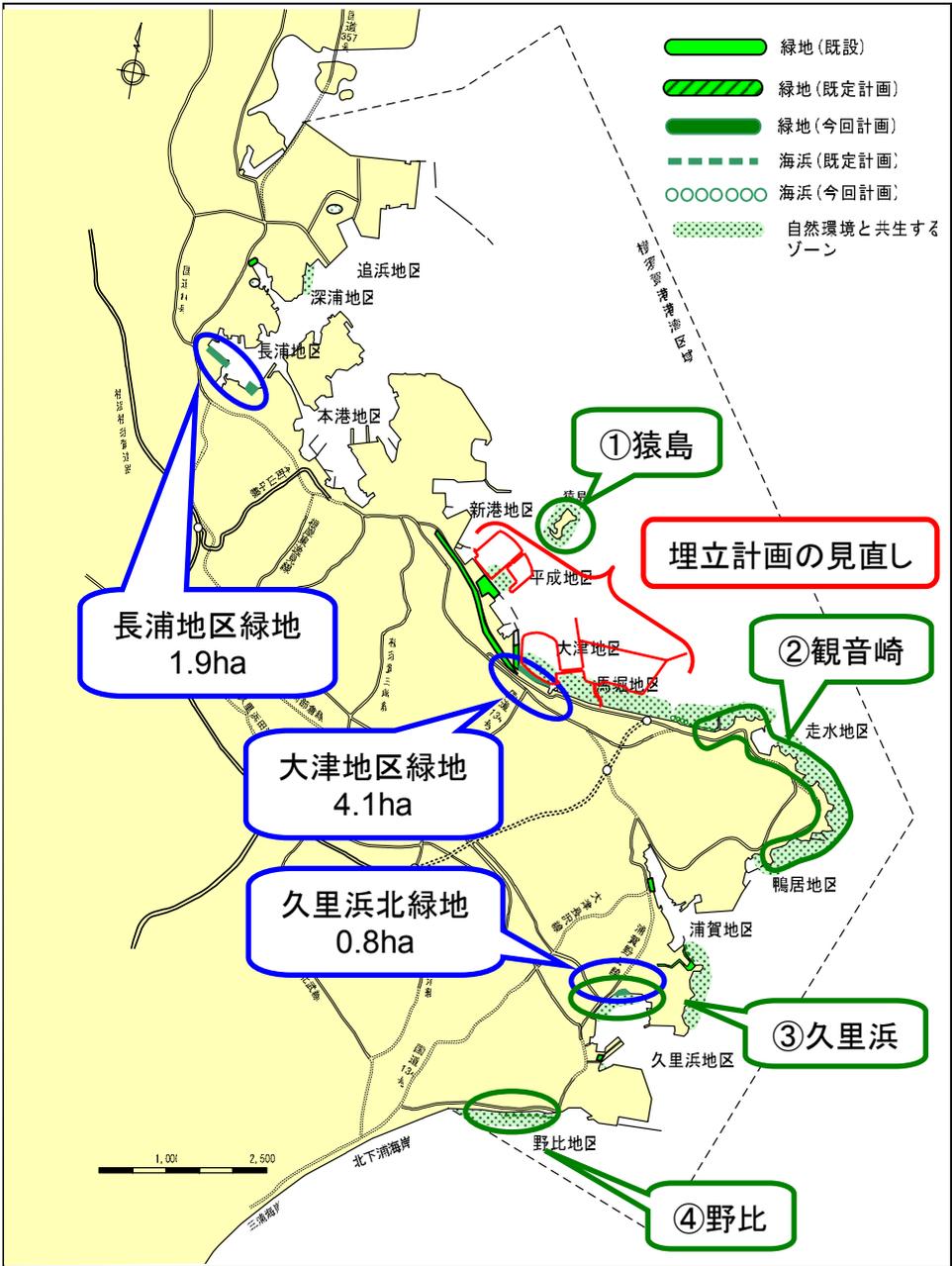


1. 環境施策の充実と推進

【要請・背景】
 ◎東京湾に残された自然環境の保全
 ◎自然・海等を活かした潤いと安らぎの空間の提供



【対応】
 ◎大型埋立計画の見直し
 ◎自然環境と共生するゾーンの設定
 ◎緑地・海浜整備による親水・アメニティ空間の創出



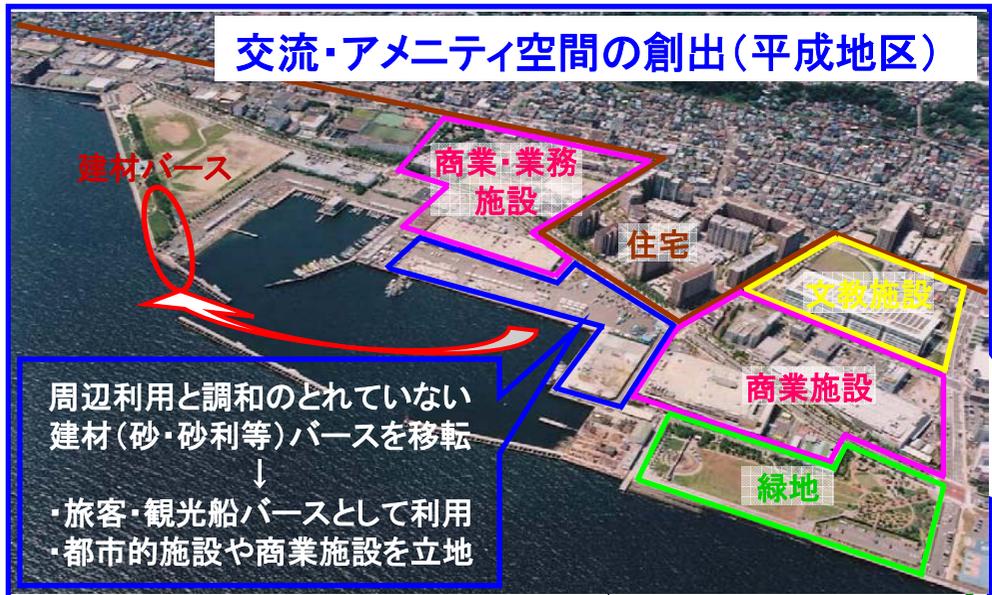
緑地計画位置図

2. 暮らしの豊かさと安心の向上

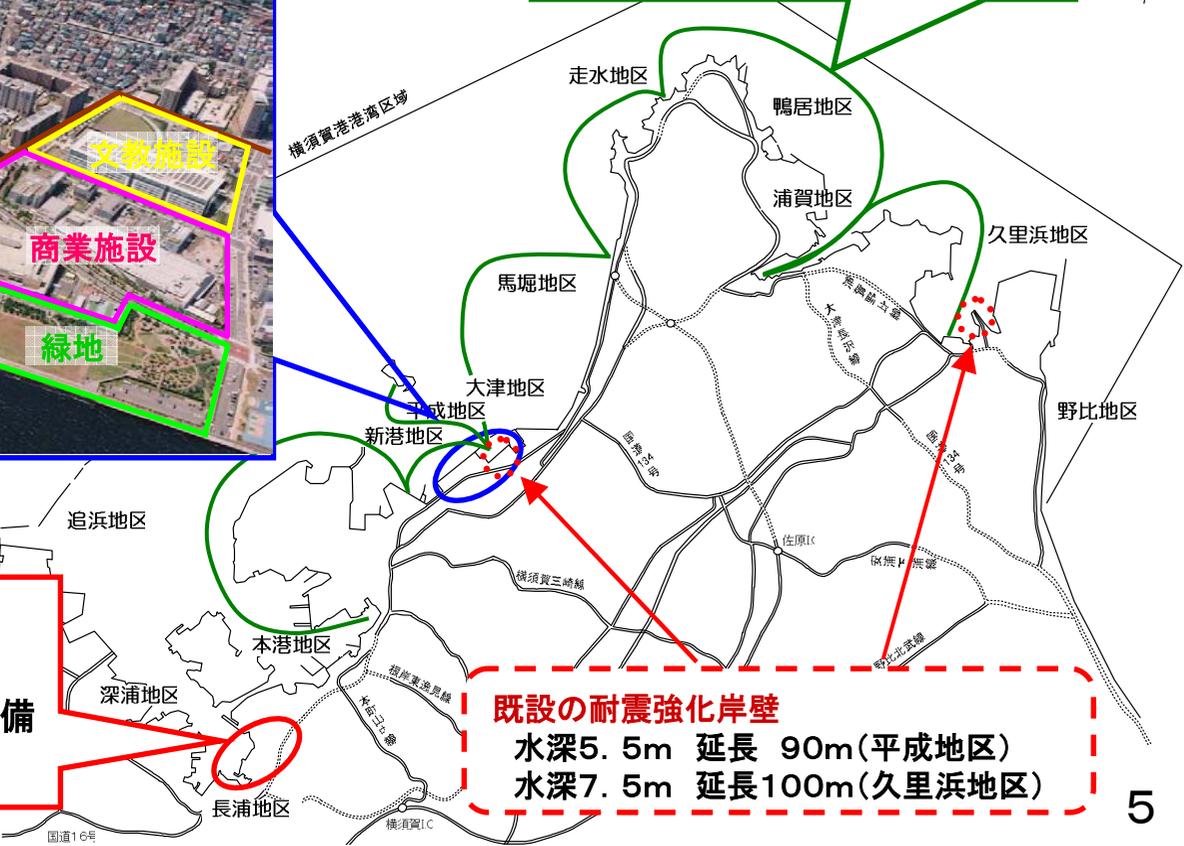
【要請・背景】
 ◎生活環境の向上をめざしたみなとづくりへの要請
 ◎交流人口の増加による都市活性化
 ◎震災時への対応



【対応】
 ◎交流・アメニティ空間の創出
 ◎緑地、港内遊覧船の対応
 ◎耐震強化岸壁の整備



緑地、港内遊覧船への対応
 平成地区を中心として港内各地区を結ぶ



耐震強化岸壁の整備(長浦地区)
 横須賀市・三浦市の人口45万人に対応した海上緊急物資輸送のための岸壁整備
 水深7.5m 延長130m

3. 物流機能の強化と再編

【要請・背景】

- ◎在来公共貨物の取扱い確保
- ◎老朽化施設への対応
- ◎周辺土地利用と整合したふ頭配置
- ◎東京湾口部を活かした内貿ユニットロードへの対応



【対応】

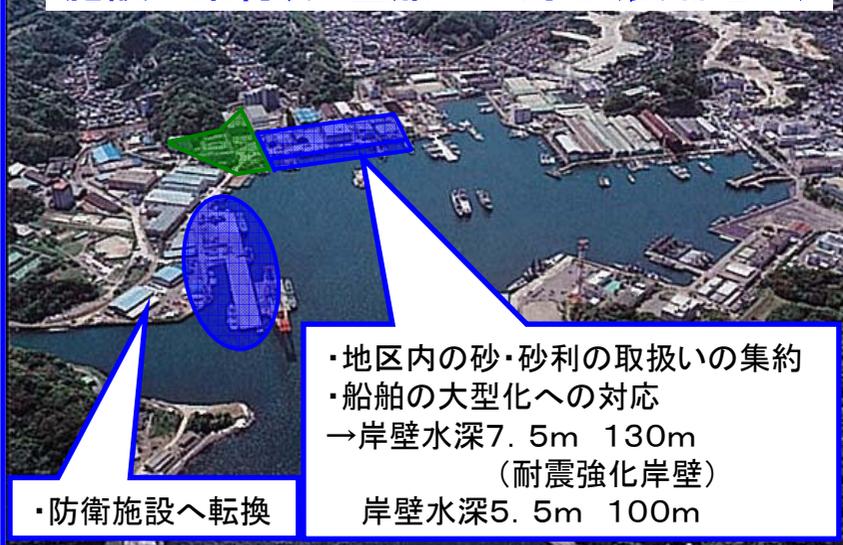
- ◎施設の集約、大型船への対応
- ◎周辺環境を配慮した施設整備
- ◎既存航路の利用促進及び将来の整備を検討する区域の位置付け

施設の集約、大型船への対応(久里浜地区)



- ・老朽化に対応した施設の更新
- ・防衛施設用地の港湾施設への転用
→岸壁水深5.5m 200m(2B)
ふ頭用地2.2ha(新規)

施設の集約、大型船への対応(長浦地区)

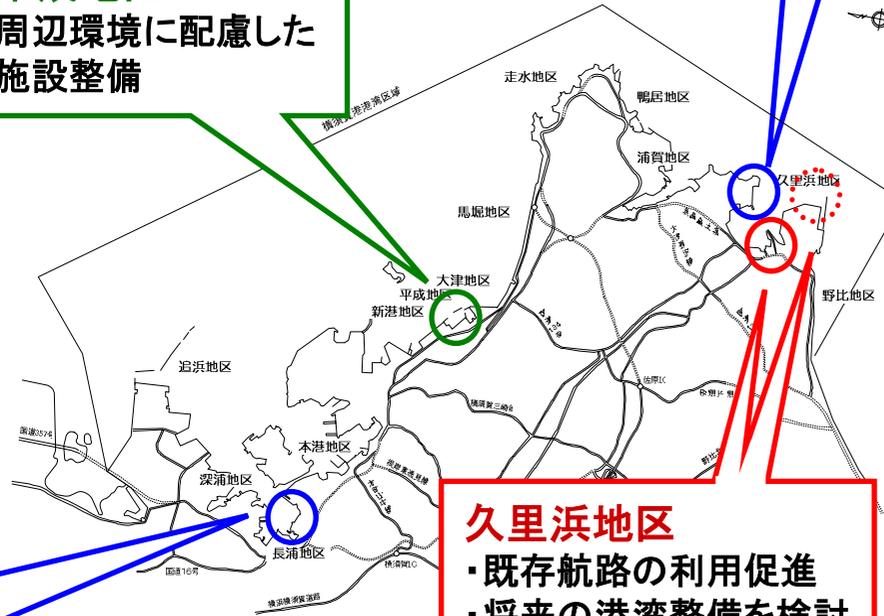


- ・地区内の砂・砂利の取扱いの集約
- ・船舶の大型化への対応
→岸壁水深7.5m 130m
(耐震強化岸壁)
- 岸壁水深5.5m 100m

・防衛施設へ転換

平成地区

周辺環境に配慮した
施設整備



久里浜地区

- ・既存航路の利用促進
- ・将来の港湾整備を検討する区域の位置付け